



志保大より

第289号

須恵町シニアクラブ連合会 令和6年1月発行



主な内容

	頁
● 年頭のご挨拶	
(若杉クラブ会長 合屋 浩寿)	2
(須恵町長 平松 秀一)	2~3
(須恵町議会議長 松山 力弥)	3~4
(須恵町社会福祉協議会会長	4~5
三角 良人)	
● 若杉クラブ諸行事紹介	
(若杉クラブ会長杯GG大会)	5~6
(粕屋地区秋期シルバーセーフティ	
ドライビングコンテスト)	6~7
(若杉クラブ会員研修旅行)	7~8
● 会員のひろば	8~9
(山の神親和会) (旭ヶ丘旭寿会)	
● 医療施設等紹介	10
● 会員訃報・編集後記	11
● 九十路に生きる	12
● スナップで見る活動のあれこれ	12

表紙写真について

鳥名：ミミズク
撮影地：長崎県諫早市

フクロウより一回り小さいこの鳥は冬鳥として日本に渡来し川岸の湿った草原に棲みつきます。夜行性なので日が落ちるところから活動し始めます。草原をヒラヒラと音もなく飛び回り、上空より野ネズミを見つけると急降下して捕えます。

この写真は長崎県諫早干拓付近の休耕田で車中に身を隠し待っていると、車のすぐそばに飛んで来たところを撮影したものです。その距離はほんの数メートルだったので興奮が収まらなかったことを覚えています。
 (写真・文：上杉和稔)



年頭にあたり

新年を迎え、若杉クラブでは会長の年頭の挨拶に加え、平素からご指導とご支援をいただいております。まず町当局の皆様の方のご挨拶と激励のことばをいただきました。ここに謹んで紹介いたします。

(広報部会)

須恵町シニアクラブ連合会

会長 合屋 浩寿



須恵町シニアクラブ連合会（以下若杉クラブ）の皆様明けましておめでとうございます。

昨年四月、若杉クラブは創立60

といった、縁起の良い年になるといわれています。

そういう中、60周年を迎えた若杉クラブは、会員自らが高齢社会を明るく、豊かで活力のあるものにするために「健康」「奉仕」「友愛」の三大運動を中心とした活動に取り組み、須恵町高齢者の福祉に貢献してきました。

今年は、これら活動の一層の推進を図り、努力してきたことが大きな成果として得られるよう勢いや成長のある年にするとともに、この活動を通して会員増強に結びつけたいと強く念じております。

なお、重点活動目標として次の項目を掲げています。皆様の協力のほどよろしく願います。

- 高齢者の健康づくり・介護予防活動の積極的な取り組み
- 高齢者相互支援活動のなお一層の充実と健全な発展
- 地域社会を担う奉仕活動やボランティア活動の積極的な参加

終わりに、若杉クラブが一致団結して発展するとともに、皆様のご健勝を祈念して年頭のあいさつといたします。

須恵町長 平松 秀一



明けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年11月12日に町制施行70周年の記念行事を無事に挙行することができました。

須恵町は明治22年の市町村制施行において、佐谷村、新原村、上須恵村、須恵村、旅石村、植木村の6村が合併して須恵村が発足し、更に昭和28年の市町村合併促進法の下で、須恵町が誕生し昨年4月に70周年を迎えました。

稲永卯十郎初代町長から、中嶋裕史5代町長まで、連続とつないでこられた、これまでの須恵町の

(次頁に続く)

歴史に思いをはせながら、改めて町政を任せていただいている責任の重さを感じているところでございます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の扱いが感染法上の5類に引き下げられたことにより、地域や学校の行事も次々と再開されるようになり、子どもたちの元気な声と共に、町民の皆様の明るい笑顔が見られるようになりました。私も各行政区の夏祭りや秋祭りに参加し、皆さんと親しく言葉を交わさせていただくことで皆さんの元気をいただいています。やはり、何よりも人と人とのつながりこそが、地域の力の源だと改めて感じております。

さて、今年の干支は「甲辰（きのえたつ）のたつ年です。「甲」は干支では第1位であり、優勢であることを表します。また、まっすぐにそそりたつ大木を表しているそうです。「辰」は十二支の中では唯一の架空の生き物、龍を意味します。水や海の神として祀られてきた龍は、室町時代以降、「雲龍図」や「龍虎図」として絵

師たちにより好んで描かれました。この背景には、龍が仏法護持の神將の一つとして重んじられてきたことによります。また、龍が雲を呼び雨を降らすといわれることから、法堂に法の雨（法雨）を降らせるために描かれたり、同じ理由で火災より守ってくれるために描かれるのだという説もあります。

さらに、中国の『易経』等において「龍」が英雄や徳のある聖人君子の象徴であったため、時のリーダーたちに好まれたこともその理由の一つとして挙げられるようです。

この二つの組み合わせである甲辰には、「これまでの地道な努力が大きく実を結ぶ」といった縁起のよさを表していると言えるのではないのでしょうか。

今年、特に気候変動による大規模災害から住民を守るための防災対策の強化を更に進め、皆様「須恵町に住んで良かった。須恵町で働いて良かった。」と思っただけの新時代のまちづくりに地道な努力を積み重ね取り組んでまいります。

最後になりましたが、新しい年が会員の皆様にとりまして、天に駆け登る龍のように力強く勢いのある年になりますようご祈念申し上げます。

須恵町議会議長 松山 力弥



新年あけましておめでとございます。須恵町シニアクラブ連合会の皆様には、輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、常日頃より町議会の活動に関して、ご理解とご協力を頂き、感謝とお礼を申し上げます。

本年も私たち町議会は、住民の皆様の生活と健康を守り、二元代表制の一翼を担う議会として、行政の監視機能を果たし、議決機関

としてその責務を全うしてまいりたいと思っております。昨年は、さまざまな議会改革を実行してきましたが、今後もさらに改革を進めるため「議会改革調査特別委員会」を設置しました。

この特別委員会の活動で、より一層住民自治の推進・住民福祉の向上に繋げ、住民の皆様から信頼される議会となることを目指してまいります。

さて、現在の社会情勢は、若干落ち着いたように見える新型コロナウイルス感染症や、ロシア軍のウクライナ侵攻、円安によるエネルギーや物価高騰により、日本経済の先行きは、不透明な状況にあると予想されています。

このような時にこそ、人の繋がりが必要であり、貴連合会の果たす役割は非常に大きいと感じております。

昨年は、九月に若杉クラブ六十年記念式典が盛大に開催され、年間を通じて記念事業が行われるなど、大きな節目の年となりました。貴連合会が活動の目標として

(次頁に続く)

いる「地域共生社会」の実現に大きく近づけるきかけとなったのではないのでしょうか。

我が国は、現在超高齢社会を迎えております。人生九十年時代、健やかで充実した毎日を過ごすことが重要な課題です。安心で住み慣れた町でいつまでもいきいきと暮らせることができる地域をつくるためにも、貴連合会の活動の充実がより一層必要であると考えます。そのためにも、貴連合会と議会そして行政が力を合わせこの時代を生き抜く、いや、楽しむことが肝要ではないでしょうか。

今年辰年、十二支の中で唯一の架空の動物で、辰（龍）は古来より中国で権力の象徴とされ、縁起の良い生き物とされています。また、政治の大きな変化が起きることが多い年とも言われています。経済が回復し、世界平和へ転換していく年になるなど、良い方大きく変化が起ることを期待しております。

最後になりましたが、皆様方のご

多幸とご健勝を心から願っておりますとともに、充実した一年となりますことを祈念いたします。

須恵町社会福祉協議会

会長 三角 良人



新年明けましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして、希望の持てる飛躍の年になりますことをお祈り申し上げます。

昨年をふり返りますと、新型コロナウイルスにより停滞していた社会参加活動も徐々にではありませんが再開されることとなり、野球のワールド・ベースボール・クラシックでは日本が優勝、大リーグでは大谷翔平選手が日本人初の

ホームラン王を獲得するなど、まさに活力を感じる年となりました。若杉クラブにおかれましても、主催事業が再開され、60周年行事も盛会に終え、会員皆様の笑顔や笑い声を取り戻した年だったのではないでしょうか。

昨年9月に100歳以上の高齢者の数が発表され、前年より1613人増加し、9万2139人となりました。100歳以上人口は53年連続で増加しており、約30年前に比べて9倍に増加しているそうです。

私事で恐縮ですが、私は家族に「100歳まで生きる」と宣言をしています。100歳まで生きる人の特徴を調べたところ、「毎日のルーティンがある」「ポジティブな性格」「食べ物に好き嫌いが少ない」「タバコを吸わない」「見だしなみに気を遣う」「定期的に運動する」「社会的になる」「ストレスを溜めない」という8つがあるそうです。

近年、「ウェル・ビーイング（幸福度）」という言葉を聞く機会が

（次頁に続く）

日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団正信会 水戸病院

TEL092-935-3755

内科(呼吸器・循環器・消化器・肝臓・糖尿病・脂質代謝・内分泌・神経・老年) 小児科、アレルギー科、リハビリテーション科、臨床検査科、禁煙外来、物忘れ外来、各種検診(生活習慣病・胃がん・大腸がん・肺がん・肝臓がん・骨粗しょう症)、各種指導/相談

介護老人保健施設 ニューライフ須恵 ☎ 937-1055
あすなる訪問看護・ヘルパーステーション ☎ 936-9653
居宅介護支援事業所 ケアワイド21 ☎ 957-3321
須恵町在宅介護支援センター ☎ 937-0255
住宅型有料老人ホーム コンフォート須恵 ☎ 935-3850
コンフォート須恵デイサービスセンター ☎ 935-3850

介護のことなど お気軽に相談ください

【特別養護老人ホーム 恵昭園】

【アネックス 恵昭園】

上須恵 112-3 須恵町コミュニティバス「恵昭園前」下車

☎933-1600

【老人保健施設 若杉の里】

上須恵 112-79 須恵町コミュニティバス「佐谷河原」下車

☎933-1630

「さりげなく喜び」「さりげなく温もり」「さりげなく幸せ」を
たしかに感じることができる生活を支援します



社会福祉法人 恵徳会

増えてきました。これは「心身と社会的な健康」を意味する概念でアメリカのギャラップ社が5つの要素(仕事・人間関係・経済・健康・社会貢献)により「幸福度」を示しています。

「世界幸福度ランキング2020-2022」において幸福度が高かった国は、1位フィンランドで日本は残念ながら47位となっています。健康を維持し、親しい友人や仲間との良好な関係を築き、親密な交流を持つことが、高齢者の生きがいを高める大きな要因といえます。本年も会員の皆様の活動がより活性化され、高齢者のウェル・ビーイング増進の一翼となることを期待してります。

社会情勢や社会環境が刻々と変化している中、須恵町社会福祉協議会としても「住み慣れた地域で幸せに安心して暮らしたい」という共通の地域づくりへとつなぐ継続的な支援を目指すとともに、常にみなさまの「こゑ」に耳を傾け、あらゆる立場の方々と共に様々な事業に取り組み、地域のつながりづくりを進めてまいります。

結びに、会員皆様の旧年中のご尽力に感謝申し上げますとともに、本年も旧年同様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ごましてごあいさつとさせていただきます。

若杉クラブ行事紹介

このコラムでは、前号(令和5年11月号)以降の行事について順を追って紹介します。なお、一部の行事については紙面構成の都合により令和6年3月号に掲載します。

若杉クラブ会長杯GG大会

若杉クラブ副会長

川上 正俊

昨年の9月25日(月)、まだ暑さが残るさわやかな日に、須恵町健康広場において、令和5年度若杉クラブ会長杯グラウンドゴルフ

大会を開催しました。

当初81名の参加申し込みがありましたが、体調不良のため欠場した人もあり、最終的には71名の出場となりました。

この大会を運営するスタッフは恒例のごとく、健康推進部会員と若杉クラブグラウンドゴルフ部員の有志です。午前7時には、全員が健康広場に集合して、本部席・受付などを設営、一方で36ホール特設コースの設営などを行い、8時からの受付開始に備えました。皆さんのご協力に感謝申しあげます。

8時30分からの開会行事のラジオ体操で身体をほぐし、競技方法の説明を受けて競技開始です。選手の手皆さんは、優勝賞金?万円を目指して、4ラウンド32ホールストロークマッチの熱戦を繰り広げ、各人孤軍奮闘されました。

競技終了後の成績集計の間は、ホールインワンゲームを楽しみました。参加した人は、うまく入らずに苦労した人もいましたが、豪華?景品を貰って喜んでいました。(次頁に続く)



株式会社 かすや 葬祭部

福岡県粕屋郡粕屋町大字大隈1229番地
TEL(092)938-2868(24時間) FAX(092)938-0811

やすらぎ会館

かすや高場 粕屋郡粕屋町大字戸原325-2 TEL(092)931-3533
すえ斎場 粕屋郡須恵町大字旅石20-1 TEL(092)937-4311
こが斎場 古賀市川原1542-2 TEL(092)944-6511

24時間営業・年中無休でご奉仕させていただきます。

お問い合わせ(かすや葬祭)

フリーダイヤル **0120-798710**

前川泌尿器科腎臓内科

〒811-2244 粕屋郡志免町志免中央3-6-22

☎092-410-6728

診療時間(日・祝休診)

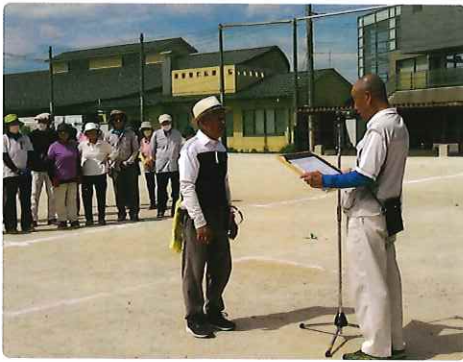
時間	月	火	水	木	金	土
午前9~12時	●	●	●	●	●	●
午後2時~6時	●	●	△	●	●	△

月・火・木・金…最終受付17:30 水・土…最終受付11:30
(お問い合わせ、ご予約は受付時間内にお電話ください)

成績集計後に閉会行事を行い、今回から10位までを表彰することにしました。

数字は総打数、総打数が同じの場合は2打数が多い方が上位、同数の場合は年齢が上の方が上位です。()は分館名です

- 優勝 勝田和昭 74 (新原)
- 準優勝 豊田妙子 80 (城山)
- 三位 村山好江 80 (上須恵)
- 四位 合屋吉広 82 (一番田)
- 五位 中山千鶴代 82 (須恵)
- 六位 中野清二 83 (上須恵)
- 七位 宮本早人 83 (須恵)
- 八位 廣瀬勝利 83 (新原)
- 九位 市丸直司 84 (佐谷)
- 十位 楨 紘之 84 (乙植木)



合屋会長から優勝の賞状を授与される勝田和昭さん

セーフティドライブに参加

昭穂若鶴会会長

村瀬 英夫

昨年9月26日(火)、粕屋警察署と粕屋地区交通安全協会、粕屋地区各自治体が主催する「シルバーセーフティ・ドライブینگコンテンツ」(高齢運転者を対象とした参加・体験・実践型交通安全教室)が、志免町の「アイルモータースクール博多の森」で行われました。

講習には、粕屋警察署管内一市七町から65歳以上高齢者4名の合計32名が参加。その他自治体関係者が多数参加されました。

今回、若杉クラブは、昭穂若鶴会と山の神親和会の次の人たちが参加しました。

○昭穂若鶴会

村瀬英夫 84歳 運転歴64年間
清武 勲 80歳 運転歴60年間

○山の神親和会

諸熊輝男 78歳 運転歴24年間
古関正一 74歳 運転歴20年間

講習は午前9時から始まり、主催者側あいさつのあと、学科講習、運転技能講習が行われました。

運転技能講習では、

- ・運転席乗車時の死角の体験
- ・幅寄せ運転によるブレーキとアクセルの踏み替え訓練
- ・見通しの悪い交差点で多段階の右左折訓練

などを行い、身体機能の衰えや運転操作の基本を再確認する良い機会になりました。また、体験コーナーでは次の事が行われました。

- ・飲酒運転撲滅教育用VRによる疑似体験

・JAFによる高齢者向けウェブトレーニング

・サポートカー(衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術でドライバーの安全運転を支援してくれる車) 乗車体験

講習会の後は、講評と修了証書授与が行われ予定とおり午前11時45分には閉会となりました。

(次頁に続く)

歯科・小児歯科

木下 歯科 医院

丁寧な説明を心がけています
お口のこと、何でもご相談下さい
須恵町新原424-4 (新原バス停そば)

☎ 934-2022

受付時間 平日 AM 9:00~12:15
PM 2:00~ 6:30
土曜 AM 9:00~PM 1:30

往診、時間等お問い合わせください
休診日 日曜日・祝祭日

①①①

太田整形外科

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科

須恵町役場ソバ
(アザレアホール横)

☎ 932-8877

なお、このドライビングスク
ルールは、令和5年度からは春期
と秋期の2回開催されていますが
令和6年度の春期は上須恵若水会
秋期は城山福寿会になるとのこと
です。

高齢ドライバーの死亡事故の原
因をみると、「操作不適」と
「安全不確認」が5割を占めてい
るそうです。これらの事故には、
ハンドル操作ミスやブレーキ、ア
クセルの踏み間違いなどが含まれ
ています。どんなに運転に自信が
ある人でも、事故を起こす危険は
潜んでいます。若杉クラブとして
は、この講習会に積極的に参加を
し、身体機能の衰えや運転操作の
基本を再認識して、安全運転に役
立てたいものですね。



左から、参加した清武さん、
村瀬さん、諸熊さん、
小関さん

令和5年度若杉クラブ 会員研修旅行

唐津・呼子を巡る一泊二日の旅

研修部会長 駒山 悦章

昨年の10月30日（月）から31
日（火）にかけて、唐津・呼子の
文化と自然を感じる研修旅行を実
施しました。所要で参加すること
が出来なかった人たちのためにド
キュメント風に紹介します。

参加者58名は、素晴らしい旅行
日和の中、二台の大型観光バスに
分乗して須恵町を午前9時に出発
最初の研修場所の糸島市の杉能舎
（浜地酒造）に向かいました。

杉能舎（すぎのや）は明治三年
の創業。自宅に「杉の能舞台」が
あることから杉能舎と呼ばれたそ
うです。ここは、さすが「酒蔵」
といいたくなるような重厚感あふ
れる建物がいくつも並んでいまし
た。皆さんは説明を聞くや否や、
試飲をしたり、地酒や地ビールを
袋一杯に購入し、次の目的地の糸

島市志摩松隈の「一蘭の森」に向
かいました。一蘭の森は、水・空
気・土・樹木など肌で感じること
ができる自然豊かな環境の糸島半島
にある、敷地面積東京ドーム2個
分（約2,8000坪）の製造拠
点です。一蘭の天然とんこつラー
メンはここで生産されたおり、「秘
伝のたれ」、「出汁」にいたっては
全世界の一蘭へ、ここから毎日届
けられているとのことでした。

敷地一杯に漂うとんこつラメー
ンのおいを後にして、本日の昼
食会場の糸島市芥屋の「磯の屋」
に向かいました。ここでは、一号
車は「磯の屋本店」、二号車は「磯
の屋はなれ」で糸島の美味しい魚
介・海鮮料理をいただきました。

磯の屋でお腹を満たして、次の
目的地の唐津曳山展示城と唐津城
に向かいました。曳山展示城は改
装中でガラス窓越しの見学で「臨
場感」がなく物足りませんでした。
唐津城では、天守閣の唐津藩の
資料や唐津焼が展示され、唐津の
歴史にふれることができました。
（次頁に続く）

財団法人日本医療機能評価機構
長期療養病院認定医療機関

医療法人 **みなみ**

粕屋南病院



●内科 ●腎臓内科 ●人工透析内科 ●循環器内科 ●消化器内科
●糖尿病・代謝内科 ●リハビリテーション科 ●歯科

口みなみ介護支援センター
口粕屋南訪問看護ステーション
福岡県粕屋郡宇美町神武原
6丁目2番7号
TEL (092) 933-7171(代)

上須恵、一番田、城山經由の
巡回バスを運行しています。
ご入院等のご相談は
フリーダイヤル
0120-862-373

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	手術	●	●	△

休診・・・日曜・祝祭日



田原眼科

粕屋郡志免町志免2丁目2番33号
TEL (092) 935-0112

また、天守閣からは、玄界灘や老岐、虹の松原の雄大な景観、松浦橋と城下町唐津の風景を見て楽しみました

この後、一行は宿泊ホテルがある呼子町殿ノ浦の「旅宿よぶこ」へ向かい、少し遅れて到着。

早速、部屋で旅装を解き浴場で疲れを癒して懇親会に臨みました。

懇親会は、イカの活き造りをはじめ、呼子の新鮮な海の幸を堪能しました。余興は、カラオケセットが最初は不調でしたので、踊りやフラダンスの飛び入りで急場をしのぐことができました（飛び入りの皆さん感謝申し上げます）。そのあとは、若杉クラブの「八金娘こと辻女性部長」の名司会で大いに盛り上がり大盛況でした（カラオケを披露された皆さんや女性の皆さんは、懇親会を盛り上げていただき有難うございました）。

二日目は玄海エネルギーパークの視察です。ホテルを9時に出発。20分足らずで到着、早速サイエンス館から九州ふるさと館を視察し、原子力発電の仕組みや原子炉容器

や核燃料などについて説明を受け視察は終了。この後一行は名護屋博物館を見学。常設展示室では原・古代から近現代にいたる日本列島と朝鮮半島との交流の歴史を学習しました。なお、豊臣秀吉が作ったといわれる黄金の茶室は圧巻でした。



常設展示室の名護屋城址並びに陣屋跡の模型

次に向かったのが呼子朝市で11時頃に着きました。朝市の賑わいは過ぎていましたが日本三大朝市といわれるだけあって元気な売り子さんの声に誘われ、皆さんは、漁師町ならではの海産物を買いました。「はい、店じまいよ！」という売り子さんの声に急ぎ立てられるように朝市を後にしました。二日目の昼食会場は唐津神社の

目の前にある長崎屋です。地元旬の食材を使った料理に舌ずつみをうち、昼食後は唐津神社を自由に参拝して帰路へ。

途中「唐津うまかもん市場（J A直売所）」に寄り、最後のお買い物をして胸一杯の楽しい思い出と手提げ袋一杯のお土産と共に、無事に須恵町に着きました。



山の神親和会 小関 正一

私は山形県高畠町（たかはたまち）に生まれました。

純農村で百戸余りの集落で貧しい大工の次男として昭和24年に生まれ、昭和38年、14歳の時に横浜に家族全員で移り住みました。

父の家業の失敗からか、田舎を想い望郷の念がしきりと湧き、北の空を仰ぎ泣いたことを思い出します。（次頁に続く）

内科・小児科・循環器科・消化器科・呼吸器科

千鳥橋病院附属

須 恵 診 療 所

所長 岩下 早苗

須恵町大字新原232-1 (JR新原駅前)

☎ 934-0011

FAX 934-0014



社会医療法人 青洲会
青洲会クリニック

診療科 内科 外科 整形外科 泌尿器科
腎臓内科 (人工透析) リハビリ科

企業健診 個人健診 日帰りドック

訪問診療 訪問看護 訪問リハビリ

看護小規模多機能型居宅介護「青洲のあかり」
居宅介護支援事業所「ケアサポートS」
青洲会クリニック 通所リハビリ
青洲会クリニック デイサービスセンター 併設

住所：糟屋郡志免町志免4丁目1-7 TEL：092-937-0422

後に日体大を中退し、東京理工
専門学校を卒業しました。

昭和49年に熊本県出身の妻と結
婚、昭和56年から宇美町に住み平
成5年須恵町に転入。転居を繰り
返しましたが妻と共に二人三脚で
人生の道と決めました。今は新居
を山の神区内として、終の住み家
と決めました。建築の設計と測量
トラックの運転などを担ってきま
した。

大体の略歴を書きましたが現在
74歳です。猫一匹と夫婦の家族で
一世一代なのが心残りです。

趣味は読書と短歌で、目標は百
冊読破ですが、今は三国志に夢中
になっています。此処に最近の短
歌の八首を掲載します。

・老いし身の自適の日々や幸せを
妻共に有れ永久に続けと
・太刀洗い零戦収め其の土地に
武運長久記念館の建つ

・三郡山青くつきりと稜線に

ドームは光る陽光浴びて

・千年も瞬く過ぎし刹那かな

大天体の宙（おおぞら）の果て

・生国の村の外れに祀りしは

三角点と陰祀なりける
出世の村は飛び地の里なりき

大日堂を囲む百戸余
数百里流れて下る筑後川

やがて注ぎぬ有明の海
参道の欄干朱し陸橋の

大楠の上鷲飛んで行く



旭ヶ丘旭寿会 松本 讓

須恵町は令和5年4月に、町制
施行70周年を迎え、様々な記念イ
ベントが開催されました。イベン
トという事で、むかしの事を思い
出しましたので書いてみます。

今から50年前の昭和48年に須恵
町町制施行20周年を記念して、「町
章」が制定され、同時に「須恵町
音頭」が作られました。

その年（季節は失念しました）

現在の健康広場で記念イベントが
開催されました。第一部は、郷
ひろみさんのコンサートが野外ス
テージで行われました。たしかデ
ビュー1年目で、大勢のファンが

集まり、ステージで歌う郷ひろみ
さんに大声援を送り、大盛況でし
た。会場を整理される担当の方が
大変そうだったことを憶えていま
す。

第二部は、各地域の代表者の方
が集まって、町章が染められた揃
いの浴衣を着て、健康広場いっば
いに大きな輪を作って、須恵町音
頭が踊られました。私は当時の町
長（原田昇氏）さんと一緒に太鼓
を叩くことになり、その場で踊り
の振り付けの先生から、音頭のリ
ズムと叩き方を教わり、同じ浴衣
を着て叩きました。その時の写真
を掲載しますので当時の様子をこ
想像ください。

その後、各地域での盆踊り、町
主催の盆踊り大会等で須恵町音頭
が躍られたのを覚えていきます。



舞台上で太鼓を叩く
原田昇町長（右）と
松本さん（左）



医療法人 須恵中央眼科

粕屋郡須恵町大字旅石58-3
TEL 092-609-9666

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~17:30	○	○	△	○	○	—

△水曜日の午後は手術日となっております。
土曜日は12:00まで診療
休診：日曜・祝日 HP:suetuouganka.net



まつお内科クリニック

循環器内科・リハビリテーション科

☎ 410-2220

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	★
14:00~18:00	●	●	△	●	●	△

★…9:00~13:00まで ※受付終了は30分前です

休診日 日曜日・祝日

お問い合わせは診療時間内をお願い致します

医療施設等紹介

医療法人 成雅会 泰平病院

事務長 西 重幸

今回は当法人の概要について紹介をさせていただきます。

■泰平病院

1976年(昭和51年)に泰平老人病院として開設(平成11年に泰平病院に名称変更)し、半世紀にわたり高齢者医療を中心としたサービスを提供しております。

近年は在宅復帰支援やリハビリテーション機能を拡充し、パワーリハビリテーション機器の導入を進め、短時間通所リハビリテーションや訪問リハビリテーションも大変好評をいただいております。

■泰平病院 介護医療院

介護医療院とは長期的に医療と介護サービスが必要な方を対象とした施設で、当法人では泰平病院の2階部分を介護医療院として運営しております。看護・介護サービスの他、リハビリテーションも提供しており充実した療養生活を

過ごしていただけるよう努めております。

■介護老人保健施設 永寿苑

介護老人保健施設とは家庭への復帰を目指すために医師による管理の下、看護や介護、リハビリテーションのサービスを受けることができる施設のことをいいます。

■永寿苑では在宅復帰から長期療

養まで、各々の希望に沿いながらサービスを提供しております。またショートステイ(短期入所)や短時間通所リハビリテーションも提供しております。

■グループホーム 陽だまりの丘

陽だまりの丘は認知症介護に特化した施設で、家庭的な雰囲気や大切に心穏やかな落ち着いた生活を送れるよう支援しております。

■小規模多機能ホーム

ぬくもりの里

小規模多機能ホームとは「通い」「訪問」「宿泊」を自由に組み合わせ利用ができる施設です。ご本人やご家族の生活スタイルに応じた介護サービスの提供が可能です。

■介護付有料老人ホーム

よかよかの郷

よかよかの郷は須恵町佐谷の小さい高い場所であり、若杉山の自然を身近に感じることが出来る施設です。広めの個室や桧(ヒノキ)のお風呂、敷地内の畑などが特徴で、日々楽しい時間を過ごすことができます。

■居宅介護支援事業所

ほほえみ泰平

ほほえみ泰平は、ご自宅で生活されている方の介護保険の利用をサポートするケアマネージャーが在籍する事業所です。

以上、簡単ではございますが成雅会についてご紹介させていただきました。なお各施設の相談窓口として相談室(092-932-1588)を設置しております。ぜひご利用いただければ幸いです。



泰平病院の全景(泰平病院ホームページより引用)

内科・リハビリテーション・療養型病床群179床

医療法人 成雅会 **泰平病院** 院長 堤 康雅

福岡県粕屋郡須恵町大字新原14-7

☎(092)932-5881 ㊚(092)934-0045

介護老人保健施設 永寿苑 ☎(092)933-5335
 認知症高齢者グループホーム 陽だまりの丘 ☎(092)957-9595
 小規模多機能ホーム ぬくもりの里 ☎(092)957-6080
 =関連施設=
 配食サービス事業 暖らん便泰平 ☎(092)933-2790
 介護付有料老人ホーム よかよかの郷 ☎(092)957-0230



医療法人

岡 医院

内科 小児科 院長 岡 泰正

〒811-2114 福岡県粕屋郡須恵町上須恵787-1

TEL (092) 932-0458

広報部会からのお知らせ

第288号（令和5年11月号）に掲載しました内容に次のとおり「誤りがありました。お詫びして訂正いたします。また、第289号（令和6年1月号）に掲載すべき11月の若杉クラブ行事は、紙面構成の都合より第290号（令和6年3月号）に掲載いたします。

【訂正箇所】

- ・2頁 1段目中見出し
訂正前 藤英 寿
訂正後 藤 英寿
- ・3頁 2段目 中見出し
訂正前 若杉クラブ広報部会副
訂正後 若杉クラブ広報部会
部長 松本 謙
- ・11頁 会員訃報
訂正前 須恵 本原 敏之 様
訂正後 恵西 本原 敏之 様

【第290号に掲載する11月若杉クラブ行事】

- ・令和5年度福岡県老人クラブ会長表彰被表彰者紹介
- ・秋期歩こう会
- ・福岡県老人クラブ福岡地区女性リーダー研修会
- ・若杉クラブ健康サポート員研修会（体力測定会）

会員訃報

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

- | | |
|-------------------|------------|
| 南米里 田原 律子 様 79歳 | 令和5年10月20日 |
| 乙植木 稲 永 照 信 様 81歳 | 令和5年10月25日 |
| 城山 柳 迫 孝 男 様 95歳 | 令和5年10月30日 |
| 乙植木 稲 永 ミサオ 様 83歳 | 令和5年10月31日 |



編集後記

近頃テレビ、新聞、広告等にカタカナが氾濫しています。先日、国会の予算委員会のテレビ放送を視ていましたが、質問する方も答弁する方もカタカナ言葉が頻出です。

私たち世代は、国会議員の皆さんに対して日本語で話してくださいと言いたくなります。そこで先日の予算委員会等で発言されたカタカナの一部とその意味を紹介したいと思います。時事問題の理解に役立つと思いますので参考にしてください。

- ・プライマリーバランス（国の政策的経費が税収で賄えているかどうかの指標）
- ・イニシアティブ（主導権や率先した行動をとる）
- ・コミットメント（責任を伴う約束をする）
- ・コンプライアンス（法令遵守）
- ・ガバナンス（法令遵守を維持、管理するための体制）
- ・リスキリング（新しいことを学び、新しいスキルを身に付ける）

実践しそして新しい業務や職務に就くこと）

- ・デッカップリング（あるものと別のあるものを分離する）
- ・グローバルサウス（インドやインドネシア、トルコ、南アフリカといった南半球に多い新興国・開発途上国の総称）

などがあります。私のメモ帳一杯のカタカナを全て掲載するには紙面の余裕がありません。そこで私なりに日本語の質問をしてみます。「基礎的財政収支（プライマリーバランス）の黒字化に向けて、内閣は主導権（イニシアティブ）を持つて、取り組むことに責任をもつことを約束（コミットメント）してください」これならわかりますよね。（藤）

発行所 須恵町シニアクラブ連合会
須恵町上須恵一六七一三
須恵町社会福祉センター内
TEL 〇九二（九三三）二二六〇

発行日 令和六年一月十日

発行人 合屋 浩寿

編集 広報部 印刷所 大道印刷

九十路をまきる

旅石豊寿会

印藤 宏行さん 90歳



私の幼少の頃は、「わがまま言わずに儉約しろ」という軍国主義の時代で、少しでも空地があれば野菜等をつくる自給自足でした。電気製品はラジオ位で、それを聞くのが唯一の楽しみでした。戦争が激しくなり空襲警報に明け暮れようになると、米は配給となり、ほとんどが代用食でした。小学校は国民学校となり、教科書は軍国一色で軍事教練が行われました。遊びと言えばコマまわしか凧上げでした。

昭和20年8月に終戦を迎えましたが、戦後は社会や経済が混乱して仕事がない時代が続きました。私は、昭和27年に自衛隊に入隊しましたが10年程で自主退職、引き続き九大病院に勤め63歳で退職しました。その後は、自宅の田圃や畑で農作業に頑張るうちに重い病気に再三かかりましたが、手術のお陰もあって元気になっています。しかし、元気なようでも足が弱くなり週一回リハビリ通いです。すでに家内は亡くなり、今はひとりで生活しています。食事は塩分は控え目にして菜食をとるなど健康には十分に注意しています。

最近、旅石区秋祭りや豊寿会のバスハイクに参加しましたが、皆さんと和気あいあいでお喋りをすると気持ちが大いに若返ります。元気なうちは積極的に参加したいと思っています。

現在、私は書道と折紙を楽しみ、書道は数人の人を対象に週一回の教室を自宅で開催しています。折紙はミニデイなどで教えています。これからも皆さんと楽しく過ごし、天寿を全う出来たらと願っています。

スナップでみる活動のあれこれ(ドライビングテスト及び会員研修旅行)



ドライビングテストの学科講習を受ける参加者



ドライビングテストの運転技能講習を受ける村瀬さん



研修旅行「一蘭の森の入口」の記念写真(チーズでパチリ!)



研修旅行「唐津曳山」展示場(窓ガラス越しでした)



研修旅行「旅宿よぶこ」前の参加者



研修旅行 唐津のまちの中心にある「唐津神社」の鳥居